款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
小事業名	**表彰事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,639 千円	1,800 千円	91.1 %	27 円	一般財源 27 円	1,368 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,639千円

1 事業内容

(1) 国による叙位、叙勲及び愛知県表彰条例に基づく被表彰者の推薦事務等を行いました。

また、11月1日に「文化の日記念式典」を開催し、市政の発展や住民福祉の増進に貢献された人及び文化、芸術、スポーツ等の各種大会等で優秀な成績を収めた人に対し、表彰等を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	表彰審査委員会委員報酬(4人)	28,000円
報償費	表彰等記念品	968,369円
消耗品費	案内状、封筒、賞状筒、手提げ袋等	160,246円
印刷製本費	パンフレット、賞状用紙等	163,900円
食糧費	ふるさと会館呈茶代	81,000円
通信運搬費	案内状郵送料、切手代	49,500円
使用料	会場使用料	67,310円
賃借料	会場装飾用菊借上料	100,000円

2 事業の成果

国による叙位、叙勲及び愛知県表彰条例に基づく被表彰者の推薦事務等を行い、これまで市政の発展に寄与された功労者の皆様に対し、感謝の意を表することができました。

また、「文化の日記念式典」では、市政の発展に多大なる御功労をいただいた皆様を称えることができました。受賞者による心温まる演奏も御披露いただき、会場に華やかな彩りを添えていただきました。



来賓挨拶



受賞者の演奏・演技

文化の日記念式典

作成課【市長公室 秘書課】	事務事業番号	810106

表彰事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
小事業名	**庁舎維持管理事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
186,863 千円	205,497 千円	90.9 %	3,059 円	一般財源 2,938 円	186,283 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	6千円	0千円	38千円	0千円	7,306千円	179,513千円

1 事業内容

(1) 快適な庁舎環境を確保し、効率よく庁舎管理を行うため、民間事業者の専門的な知識や技術を活用し、保守・管理等を専門業者に委託しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	庁舎管理事務用消耗品費	10,303,457円
光熱水費	庁舎管理光熱水費	28,109,111円
修繕費	庁舎中央監視装置修繕工事	19,690,000円
	庁舎雑用水給水ポンプユニット更新工事	5,610,000円
	議場高天井LED照明修繕工事	1,243,000円
通信運搬費	庁舎管理通信運搬費	24,804,088円
保険料	全国市長会市民総合賠償補償保険料	1,258,078円
委託料	庁舎総合維持管理業務委託	54,477,590円
	庁舎緑地管理業務委託	7,992,600円
	庁舎案内派遣業務	3,585,676円
	庁舎常時清掃業務委託	9,619,500円
	庁舎電気設備修繕工事設計業務委託	2,970,000円
	庁舎雑用水ポンプユニット更新工事設計業務委託	1,100,000円
使用料	複写機使用料	2,117,160円
賃借料	駐車場用地賃借料	4,898,977円
備品購入費	庁舎備品(会議室用椅子8脚、両袖机2台)	817,410円

2 事業の成果

来庁者、職員等が安全かつ快適に庁舎を利用できるよう維持管理することができました。また、関係法令に基づいた設備点検等を実施し、庁舎を適切に管理することができました。

庁舎中央監視装置修繕工事では、空調設備やセキュリティ設備を引き続き適正に管理するため、機器の更新を行いました。雑用水ポンプユニット更新工事設計業務委託及び庁舎電気設備修繕工事設計業務委託では、最適な修繕工事を行うための設計業務を委託しました。今後も計画的な修繕を進めていきます。

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810109

庁舎維持管理事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
小事業名	**公用車・バス管理事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
46,548 千円	53,111 千円	87.6 %	762 円	一般財源 740 円	52,629 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,353千円	45,195千円

1 事業内容

(1) 公用車85台及びバス3台の適正かつ安全な運行を図るため、車検・点検等維持管理を行うとともに車両の管理委託を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
燃料費	公用車燃料費	4,929,744円
修繕費	公用車車検・点検・修理費	6,621,436円
保険料	公用車損害保険料等	2,295,227円
委託料	公用車及びバス車両管理業務委託	18,590,000円
賃借料	リース車両使用料(小型電気自動車2台、電気自動車1台)	1,690,920円
備品購入費	公用車(ハイブリッド自動車4台、軽貨物自動車2台)	11,127,371円
公課費	自動車重量税	406,100円

2 事業の成果

車検・定期点検等の維持管理を適切かつ効率的に行い、公用車・バスを安全に運行することができました。また、車両の更新を計画的に行うことができました。



ハイブリット自動車(アクア)



ハイブリット自動車(プロボックス3台)



軽貨物自動車(ピクシス)



軽貨物自動車(ハイゼット)

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810110

公用車・バス管理事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
小事業名	**第三者委員会事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
439 千円	**632 千円**	**69.5 %**	**7 円**	**一般財源 7 円**	**280 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	439千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 第三者委員会である公平委員会、固定資産評価審査委員会、いじめ問題調査委員会及び行政不服審査会を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	委員報酬(11人)	370,000円

2 事業の成果

(1) 公平委員会

職員団体の登録、勤務条件に関する措置の要求等について、確認等を行いました。

(2) 固定資産評価審査委員会

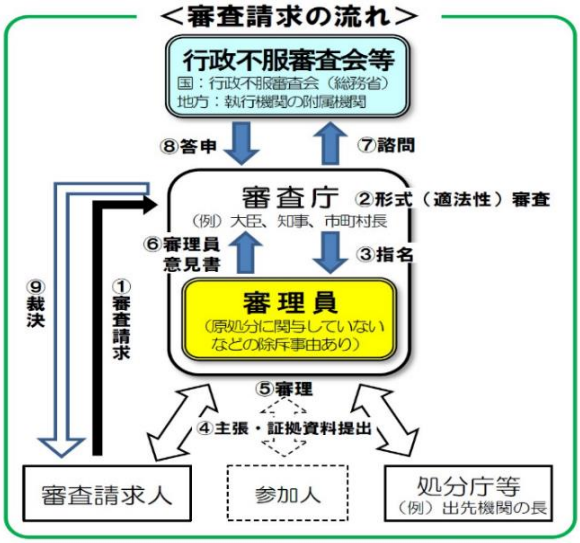
審査申出状況等について、確認等を行いました。

(3) いじめ問題調査委員会

みよし市におけるいじめの現状等について、確認等を行いました。

(4) 行政不服審査会

審査請求の審査等を行いました。



作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810111

第三者委員会事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
小事業名	**法規整備事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
14,264 千円	**17,458 千円**	**81.7 %**	**233 円**	**一般財源 233 円**	**14,238 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	14,264千円

1 事業内容

(1) 市政の規範となる条例の改正等を行いました。また、事務要覧等の図書の追録を行いました。

≪条例の改正等の状況≫

区 分	条 例	規 則	規 程	要綱等	合 計
制定	5件	2件	0件	32件	39件
全部改正	0件	0件	1件	2件	3件
一部改正	41件	50件	12件	119件	222件
廃止	0件	0件	0件	15件	15件
合 計	46件	52件	13件	168件	279件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	事務要覧等の図書の追録等に要した経費	5,271,966円
委託料	顧問弁護士業務委託	924,000円
	例規集システムデータ更新業務委託	3,300,000円
	行政手続整備更新支援業務委託	847,000円
使用料	例規集システム使用料	1,188,000円
	法令・判例情報システム等使用料	1,523,280円
	法令改廃情報提供システム使用料	660,000円

2 事業の成果

市政の規範となる条例、規則等の例規集のデータを年6回(4月、7月、9月、11月、12月、2月)更新し、職員がいつでも例規を参照できるように整備しました。

また、インターネットに登載することにより、市民に積極的に情報提供することができました。

事務要覧等の図書の追録の加除を行うことにより、法令の解釈、行政実例等の調査ができる環境を整備できました。

懸案事項に対しては、顧問弁護士への相談により、市の事業に関する法律上の問題点を的確に処理することで、事務事業等の適切かつ効率的な運営を図ることができました。(令和7年度相談件数:5件)

作成課【市長公室 法務マネジメント室】	事務事業番号	810112

法規整備事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
小事業名	**平和推進事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,883 千円	1,985 千円	94.9 %	31 円	一般財源 31 円	1,313 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,883千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 世界で核兵器が大きな脅威と不安をもたらす中、令和4年に「みよし市非核平和都市宣言」を行い、その理念をアピールし、市民とともに平和について考え、核兵器の廃絶と恒久平和の実現を目指すことを目的とした派遣事業等を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	平和を紡ぐつどいピアノ演者謝礼	55,000円
旅費	中学生平和学習広島派遣引率	207,816円
印刷製本費	平和を紡ぐつどいチラシ、ポスター	86,900円
委託料	被爆アオギリ二世植樹銘板作成業務委託	181,500円
	被爆アオギリ二世植樹植栽整備委託	182,050円
	被爆ピアノ運搬業務委託	280,000円
補助金	中学生平和学習広島派遣団補助金 [交付先]中学生平和学習広島派遣団	793,491円

2 事業の成果

市民の平和を尊び、幸せを願う心を育むため、市内中学生16人を広島へ派遣しました。

8月には戦後80年事業として、広島市で被爆したアオギリの木の実から育てられた「被爆アオギリ二世」の苗の植樹式を実施しました。また、9月には、「平和を紡ぐつどい」の第2部で中学生平和学習広島派遣報告と被爆ピアノの演奏を行い、併せて、核兵器のない世界と恒久平和を願う「平和を紡ぐパネル展」を、サンライブ1階ギャラリーにて開催しました。




中学生平和学習広島派遣、被爆アオギリ二世植樹式の様子

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810113

平和推進事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
小事業名	**自衛官募集事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
80 千円	80 千円	100 %	1 円	一般財源 － 円	80 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	80千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

1 事業内容

(1) 自衛官募集啓発品を作成し、自衛官の募集及び啓発を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	自衛官啓発資材	80,000円

2 事業の成果

随時、志願票の受付、地方協力本部への連絡調整、研修等を行いました。また、みよし安全安心大作戦において、募集ブースの設置及び装備品の展示を行うとともに、自衛官募集啓発品として、募集広告入りボールペンを200個作成及び配布し、自衛官募集啓発を行うことができました。



募集広告入りボールペン

自衛隊豊田地域事務所 みよし市

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	810170

自衛官募集事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
小事業名	**物価高騰対応デジタルギフト等配布事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
－ 千円	**243,014 千円**	**0 %**	**－ 円**	**一般財源 － 円**	**－ 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

1 事業内容

本事業費を繰越明許したため執行なし

作成課【企画部 企画政策課】	事務事業番号	810184

物価高騰対応デジタルギフト等配布事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 企画費
小事業名	**広域行政事務負担事務**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	広域連携の推進				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
541 千円	**554 千円**	**97.7 %**	**9 円**	**一般財源 9 円**	**550 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	541千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 矢作川水源基金水源林対策事業として、市内在住の小学生及びその保護者を対象に、森と水の関係・森の課題・森の面白さを楽しく学習できる「親子で行く平谷村見学・さかなつかみ取り体験バスツアー」を開催しました。

そのほか、リニア中央新幹線建設促進愛知県期成同盟会及び三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会の総会へ出席する等、幅広い分野で連携協力をすることにより、地域の課題への対応と地域交流の活性化を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	矢作川水源基金水源林対策事業負担金 [交付先](公財)矢作川水源基金	518,000円
	リニア中央新幹線建設促進愛知県期成同盟会負担金 [交付先]リニア中央新幹線建設促進愛知県期成同盟会	6,000円
	三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会負担金 [交付先]三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会	10,000円

2 事業の成果

矢作川水源基金水源林対策事業へ市民に参加していただくことにより、矢作川流域の関係地域との交流を図ることができました。

また、各種広域連携に関する会議に参加することで、地域が抱える課題等に係る情報共有を行うことができ、本市の施策を検討する上での参考とすることができました。





矢作川水源基金水源林対策事業
(親子で行く平谷村見学・さかなつかみ取り体験バスツアー(長野県下伊那郡平谷村))

作成課【企画部 企画政策課】	事務事業番号	730301

広域行政事務負担事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 企画費
小事業名	**計画行政推進事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
12,764 千円	**15,628 千円**	**81.7 %**	**209 円**	**一般財源 209 円**	**21,418 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2千円	12,762千円

1 事業内容

(1) 令和6年3月に策定した「第2次みよし市総合計画後期基本計画」に基づき、各事業を計画的に進めるとともに、総合計画の進行管理を行いました。

将来的な人口減少を見据えたまちづくりを進めるため、令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第3期まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を策定しました。

シティプロモーション事業では、本市をホームタウンとする名古屋グランパスが主催する「鯱の大祭典」の時期に合わせて、市内3箇所のリサイクルステーションに名古屋グランパスののぼりを設置するとともに、ホームゲーム前日には、リサイクルステーション作業員がレプリカユニフォームを着用して作業を実施しました。また、名古屋グランパスのマスコットをリサイクルステーションに招待して「エコまち出発式」を開催するとともに、SDGsワークショップ等のイベントを行いました。

愛知万博20周年を記念して、令和7年5月に開催された「集まれ！あいちの魅力博」では、本市のブースを出展し、地域の魅力を発信しました。

SDGs推進を目的として、東海学園大学の学生と市職員で構成する「MIYOSHIみらい創造プロジェクトチーム」では、高齢者・障がい者の気持ちをゲーム等を通じて楽しみながら学ぶことができる「Dialogue In Miyoshi」を開催しました。

令和5年度に実施した彫刻点検の結果、緊急で修繕の必要があると診断された彫刻作品のうち、台座の傾きが確認された「銀河－月'96」の修繕を実施しました。

火葬場整備基本構想・基本計画策定業務委託では、本市単独での火葬場整備に向けた基本方針等を定めた火葬場整備基本構想を策定しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	シティプロモーションPR用コットンバッグ	294,800円
	SDGs啓発品・消耗品	77,071円
	名古屋グランパスコラボ啓発品	54,409円
	Dialogue In Miyoshi消耗品	10,323円
	愛知万博20周年イベント消耗品	134,060円
印刷製本費	Dialogue In Miyoshiパネル印刷	17,083円
修繕費	彫刻修繕費	3,630,000円
委託料	第3期総合戦略策定業務委託	3,080,000円
	火葬場整備基本構想・基本計画策定業務委託	4,140,565円
	シティプロモーションフラッグ点検業務委託	55,000円
	名古屋グランパスマスコット派遣委託	55,000円

2 事業の成果

第3期まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略の策定により、将来の人口減少を見据えて、今後、本市が重点的に実施すべき地方創生に関する取組を定めることができました。

シティプロモーション事業における啓発品の配布やイベントの実施を行うことにより、一層、本市に愛着を持っていただけるような働きかけを行うことができました。

名古屋グランパスと共同して実施したイベントでは、本市が名古屋グランパスのホームタウンであることについて改めて市内外へ発信することができ、市民のシビックプライドの高揚を図ることができました。

また、愛知万博20周年イベントに参加し、本市のシティプロモーションを行ったことで、会場となった「愛・地球博記念公園(モリコロパーク)」に訪れる市外の多くの人に、みよし市の魅力を知っていただく機会となりました。

高齢者や障がい者が増加している本市において、高齢者・障がい者の気持ちを体験できる「Dialogue In Miyoshi」を開催したことにより、SDGsの目標の一つである「すべての人に健康と福祉を」の実現に向けて、市民のSDGsへの意識醸成を図ることができました。

緑丘小学校内に展示されている「銀河ー月'96」の修繕を行い、児童、学校関係者等の安全性を確保することができました。

火葬場整備基本構想・基本計画策定業務委託では、火葬場整備に関する基本的な考え方を定め、本市の火葬場として必要な火葬炉数や機能を検討した上で敷地や建物等の施設規模を算定した火葬場整備基本構想を策定することができました。



名古屋グランパス共同イベント
(グランパス応援！エコまち出発式)



わくわくSDGsフェア
(モルックを通じた視覚障がい者体験)

作成課【企画部　企画政策課】	事務事業番号	810115

計画行政推進事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 政策調査費
小事業名	**政策調査研究事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,442 千円	1,462 千円	98.6 %	24 円	一般財源 24 円	1,534 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,442千円

1 事業内容

(1) インターネットを活用した行政情報サービス「iJAMP」及び行政専門日刊誌「官庁速報」では、中央省庁や地方自治体の政策、動向等について、それぞれ幅広く情報収集を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	官庁速報購読料	217,800円
通信運搬費	インターネット行政情報サービス「iJAMP」使用料	1,214,400円

2 事業の成果

インターネット行政情報サービスから情報を収集することで、国、都道府県、市町村等の各種データや動向分析及び先進施策事例等の状況を把握することができ、本市のまちづくり施策を進めていく上での参考にすることができました。



官庁速報



インターネット行政情報サービス「iJAMP」

作成課【企画部 企画政策課】	事務事業番号	810116

政策調査研究事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 秘書費
小事業名	**秘書事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,019 千円	4,213 千円	71.7 %	49 円	一般財源 49 円	3,548 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,019千円

1 事業内容

(1) 市長及び副市長の公務について、関係機関及び庁内関係部署と調整し、円滑な公務遂行を支援しました。併せて、来客対応、公用車の運行管理、公務随行等の秘書業務を遂行しました。

市長及び副市長からの各指示事項について、庁内関係部署と連携して調査・情報収集した上で施策の展開を図る等、適切に対応しました。

また、「みよし市交際費執行に関する取扱基準」に基づき、公職者及び各種団体への慶弔等対応のために、交際費を支出しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
旅費	友好都市訪問、研修参加等旅費等旅費	701,340円
交際費	弔慰、慶祝、懇談会費	478,310円
委託料	市長登退庁時送迎業務委託	888,580円
使用料	有料道路通行料、駐車場使用料等	217,200円
負担金	一般社団法人内外情勢調査会負担金 [交付先](一社)内外情勢調査会	237,600円

2 事業の成果

市長及び副市長の公務について、各関係機関との日程調整や来客対応、公用車の運転管理等を行うことで、市長及び副市長が効率的かつ円滑に公務を遂行することができました。

また、「みよし市交際費執行に関する取扱基準」に基づき、適正に交際費を執行することができました。

内外情勢調査会主催の講演会等に出席し、国内外の諸情勢や抱える課題について認識を深めるとともに、市政運営に必要な情報を収集することができました。



木曽町　町制施行20周年記念式典

作成課【市長公室　秘書課】	事務事業番号	810117

秘書事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 広報費
小事業名	**市政啓発事務**				
施策の体系	透明性の高い開かれた市政				
	広報・広聴				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
92,712 千円	**92,747 千円**	**99.9 %**	**1,518 円**	**一般財源 1,518 円**	**101,761 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	92,712千円

1 事業内容

(1) 市政情報、市内の出来事等のニュースを紹介する番組を制作し、ケーブルテレビ局・ひまわりネットワークとコミュニティFM局・エフエムとよたの「ラジオ・ラブィート」で放送しました。

SNS等での情報発信にも力を入れ、コミュニケーションアプリ「LINE」のみよし市公式アカウントを中心に、より即時性の高い発信を行いました。

また、ウェブアクセシビリティ(高齢者、障がい者等、年齢的・身体的な条件に関わらず、ウェブにアクセスして利用できること)に配慮しながら、全ての職員がページの作成・更新を容易に行える「コンテンツ・マネジメント・システム(CMS)」を利用して、ホームページの管理・運用を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	CATV市政情報番組制作放送業務委託	70,437,576円
	コミュニティFM市政情報番組制作放送業務委託	18,490,846円
使用料	ホームページ管理システム利用料	2,026,200円
	LINE管理システム利用料	660,000円
	ロークルアプリ利用料	600,000円

2 事業の成果

市政情報、市内の出来事等を放映・放送することにより、市民の市政への理解を深め、市民活動の活性化を図ることができました。

ホームページを利用して、迅速に情報を発信し、情報を得たい市民のニーズに応えることができました。

LINE、ロークル等複数のツールを利用して情報を発信することにより、スマートフォン、タブレット等でも手軽に市政情報を受け取ることができるようになりました。

CATV放送回数	動画配信へのアクセス数	FM放送回数	HP総アクセス数
2,326回	137,077件	573回	1,951,523件

作成課【市長公室 広報課】	事務事業番号	720202

市政啓発事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 広報費
小事業名	**広報みよし発行事業**				
施策の体系	透明性の高い開かれた市政				
	広報・広聴				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
22,679 千円	**22,791 千円**	**99.5 %**	**371 円**	**一般財源 364 円**	**13,906 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	420千円	22,259千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 市政に対する理解と関心を高めてもらうため、広報紙を毎月1回発行し、全世帯へ配布しました。広報紙の編集作業はDTP(デスクトップパブリッシング＝卓上編集)により、職員がパソコン上で紙面レイアウト、デザイン、文字組み等を行い、版下の電子データを作成して印刷業者に発注して印刷しました。また、より魅力的で見やすい広報紙とするため、全ページカラー印刷しました。

校正や原稿変更による修正を職員が随時行えるため、校了直前まで編集作業を行うことで、最新の情報を掲載した広報紙を発行することができました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	広報みよし印刷製本	12,258,565円
賃借料	DTPシステム機器等賃借料	864,600円
使用料	カタログポケット利用料	495,000円
備品購入費	DTPシステム機器等購入(4台)	7,876,000円

2 事業の成果

市政情報や市内の出来事、市民へのお知らせを、広報紙を通じて市民に周知することができました。市政に対する理解と関心を高めてもらうとともに、市が主催する事業をお知らせして市民に参加していただくことで、活気あふれるまちづくりや協働のまちづくりの推進につなげることができました。

無料アプリ「カタログポケット」で広報紙をスマートフォンやタブレットで閲覧できるようにし、英語、ポルトガル語等10か国語の自動翻訳や読み上げ機能によって多文化共生社会の推進を図り、市政への理解を深めてもらうことができました。

またDTP機器等のリース期間が令和7年9月で満了となったため、経費等を考慮し、備品として購入しました。

今後も、市政情報の主要な発信手段として、より魅力的で見やすい広報紙を発行していきます。

総発行部数	総ページ数
284,530部(1号平均23,710部)	376ページ(1号平均31.3ページ)



作成課【市長公室 広報課】	事務事業番号	720206

広報みよし発行事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 財政管理費
小事業名	**予算編成等事務**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	財政				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
63,887 千円	65,826 千円	97.1 %	1,046 円	一般財源 1,046 円	8,786 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	63,887千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 地方自治法及び地方財政法に基づき、予算編成等の事務を行いました。予算や決算状況について分かりやすい資料作成を行うため、予算説明書や事業説明書を作成しました。

予算編成から執行、決算までの一連の処理を行う財務会計システムに、契約管理、実施計画、行政評価等の業務を連携させた総合的なシステムを運用しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	財務会計システム保守等業務委託	3,789,720円
	財務会計システム更新等業務委託	59,180,000円
使用料	財務会計システム利用料(ライセンス)	567,600円

2 事業の成果

令和8年度当初予算書及び予算説明書、令和6年度決算事業成果説明書等を作成しました。作成した資料はホームページ上で公表し、市の財政状況を市民に対して、分かりやすく公開しました。

財務会計システムでは、予算編成や決算管理に加え、歳入歳出をはじめとする会計事務及び契約管理事務における調書の作成、契約業務並びに業者管理を行いました。また、みよし市デジタル化推進構想に基づき、紙文書の取扱いは廃止していく方針となっていることから、財務会計システムのバージョンアップを行いました。

さらに、実施計画、予算、決算及び行政評価が連携しており、これらを基にPlan(計画)-Do(実行)-Check(評価)-Action(見直し)のサイクルを総合的に行い、効率的・効果的な行財政運営の推進を図りました。

3 その他

財務会計システムのバージョンアップに伴い、令和8年度から財務会計システムと電子決裁システムを連携します。

作成課【企画部 財政課】	事務事業番号	730402

予算編成等事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 財政管理費
小事業名	**財政調整基金等積立事務**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	財政				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,978,653 千円	**1,978,654 千円**	**99.9 %**	**32,389 円**	**一般財源 30,873 円**	**1,553,815 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	92,573千円	1,886,080千円

1 事業内容

(1) 地方財政法第7条に基づく令和6年度決算余剰金等の一般財源の積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	財政調整基金積立金	1,886,080,000円
	財政調整基金積立金利子	66,551,795円
	公共施設維持管理基金積立金利子	22,474,678円
	減債基金積立金利子	1,806,267円
	土地開発基金積立金利子	476,383円
	森林環境基金積立金利子	1,264,285円

作成課【企画部 財政課】	事務事業番号	730481

財政調整基金等積立事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 事務管理費
小事業名	**行政改革推進事務**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	行政改革・行政評価				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
121 千円	**122 千円**	**99.2 %**	**2 円**	**一般財源 2 円**	**53 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	121千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 行政改革の具体的な取組を示した「第7次行政改革アクションプラン」に基づき、各取組項目における取組実績等を取りまとめました。また、「第8次行政改革大綱」を策定し、今後、重点的に取り組む項目を定めました。

行政改革推進委員会を開催し、本市が実施する行政改革の取組について討議を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	行政改革推進委員会委員報酬(9人)	119,000円

2 事業の成果

行政改革推進委員会において、本市の行政改革の取組状況及び取組目標に対する進捗について討議していただき、各取組項目に対する課題等を分析することで、効果的で効率的な行政運営を推進するための参考とすることができました。

1 デジタルを活用した便利で効率的な行政運営

2 将来を見据えた財源基盤の構築

3 多様な人や組織との連携の推進

4 機能的な組織づくりと人材の強化

第8次行政改革大綱重点項目

作成課【企画部 企画政策課】	事務事業番号	730201

行政改革推進事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 事務管理費
小事業名	**行政評価システム事業**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	行政改革・行政評価				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
546 千円	568 千円	96.1 %	9 円	一般財源 9 円	548 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	546千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 行政評価実施要綱に定める実施方針に基づき、事務事業評価及び施策評価を実施するとともに、行政評価委員会を開催し、各評価について討議を行いました。

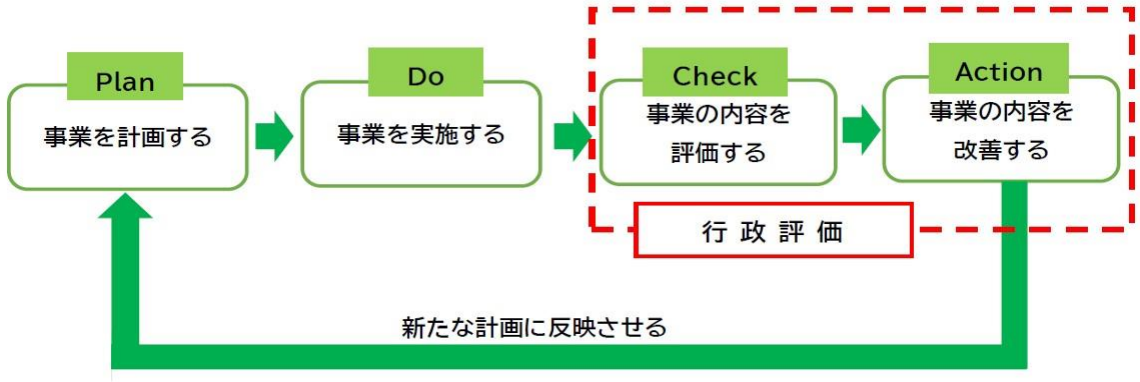
また、市民に対する行政評価アンケートを実施し、総合計画における取組分野の市民満足度等を集計しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	行政評価委員会委員報酬(6人)	126,000円
印刷製本費	行政評価アンケート用紙	165,440円
通信運搬費	行政評価アンケート郵送料	253,200円

2 事業の成果

行政評価委員会において、本市の行政評価について討議していただくことや、市民に対する行政評価アンケートを実施することで、各事務事業及び施策に対する課題等を分析することができ、効果的・効率的で安定した行財政運営を推進するための参考とすることができました。



PDCAマネジメントサイクル

作成課【企画部 企画政策課】	事務事業番号	730202

行政評価システム事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 財産管理費
小事業名	**公有財産管理事業**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	財政				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
13,619 千円	**14,640 千円**	**93.0 %**	**223 円**	**一般財源 223 円**	**22,458 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	13,619千円

1 事業内容

(1) 公共施設等をデータで管理するため、固定資産台帳システムの維持管理を行うとともに、公有財産に係る境界確定事務、建物災害共済事務及び普通財産の管理を行いました。

また、3か年計画による「公共施設等総合管理計画等策定支援業務」の最終年度として、これまで実施した市民アンケート、パブリックコメント、劣化状況調査、公共施設白書の作成等を踏まえ、「公共施設等総合管理計画」の改定を行いました。

≪土地境界立会≫

土地境界立会件数
128件

≪建物災害共済≫

建物災害共済請求件数
1件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
保険料	建物総合損害共済費	4,046,185円
委託料	固定資産台帳システム保守等業務委託	398,200円
	普通財産草刈等業務委託	628,322円
	固定資産台帳システムデータ更新業務委託	495,000円
	公共施設等総合管理計画等策定支援業務委託	7,374,000円

2 事業の成果

行政活動の基盤となる公有財産について、境界立会の実施及び建物災害共済の加入申請を行いました。固定資産台帳システムを活用し、適正に管理することができました。

旧三好ヶ丘浄化センター等の敷地内の草刈等を行い、普通財産を適切に管理することができました。

「公共施設等総合管理計画」の改定を行い、今後の公共施設マネジメントを推進するための基本的な方針を整理することができました。また、施設を取り巻く社会情勢や財政状況を踏まえ、公共施設等の再配置に向けた方向性を定め、今後の具体的な検討を進めるための基盤を整備しました。

3 その他

令和8年度以降は改定した「公共施設等総合管理計画」による公共施設等再配置の方向性に基づき、公共施設等の複合化や集約化を段階的に検討し、適正配置に向けた取組を推進していきます。

作成課【企画部 施設マネジメント推進室】	事務事業番号	730420

公有財産管理事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**職員任用事務**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	行政組織				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,478 千円	3,035 千円	81.6 %	41 円	一般財源 41 円	2,387 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,478千円

1 事業内容

(1) 効率的・効果的な行政運営を推進するため、職員定員管理計画に基づき、計画的に職員採用を実施し、適正な職員数の管理を行いました。また、職員採用に当たっては、市職員としての適性を判断し、優秀な職員を採用するため、採用試験を実施しました。

≪職員数の状況≫

区分／年度	行政職	保育職	医療職	技能労務職	計
令和7年4月1日	330人	85人	20人	2人	437人
令和7年度中途採用	12人	1人	1人	0人	14人
令和7年度中途退職	3人	0人	1人	0人	4人
令和8年3月31日退職	15人	9人	0人	0人	24人
令和8年4月1日新規採用	18人	8人	2人	0人	28人
令和8年4月1日	342人	85人	22人	2人	451人

※市民病院医療職を除く。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	職員採用ガイド及び職員採用募集ポスター	291,500円
広告料	採用募集広告サイト掲載料	385,000円
手数料	職員採用試験手数料	1,332,650円
使用料	動画面接システム使用料	198,000円
負担金	弁護士会費負担金 [交付先]愛知県弁護士会等	240,600円

2 事業の成果

新規採用職員として行政職を18人(事務職16人、臨時的任用職員2人)、保育職を8人、医療職(保健師)を2人採用する等計画的な職員採用の実施により、職員定員を適正に管理することができました。

また、採用募集広告サイトに採用試験に関する案内を掲載することにより、就職活動中の学生等に広く周知することができました。

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	730101

職員任用事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**職員研修事業**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	行政組織				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
6,142 千円	6,836 千円	89.8 %	101 円	一般財源 96 円	7,077 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	279千円	5,863千円

1 事業内容

(1) 人材育成基本方針に基づき、質の高い行政サービスを立案・提供できる職員を育成するため、必要な研修を計画的に実施し、職員の意識改革・能力開発を行いました。

≪研修実施状況≫

研修内容	受講数	受講人数
一般研修(階層別研修、管理職研修、体験研修)	24コース	536人
特別研修(専門研修、教養研修)	34コース	363人
派遣研修(自治大学校、アカデミー、民間等団体主催研修)	27コース	29人
合 計	85コース	928人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	研修講師謝礼	280,320円
旅費	研修旅費	1,138,070円
委託料	研修委託	3,213,281円
	アサーティブコミュニケーション研修委託	165,000円
負担金	研修負担金 [交付先](一財)自治研修協会ほか5団体	1,139,309円

2 事業の成果

開催した研修において、職員としての基礎的・専門的知識を向上させるとともに、業務遂行能力、政策形成能力及び管理能力を向上させ、問題意識を持って事業に対応できる職員の育成を図ることができました。また、新たにアサーティブコミュニケーション研修を実施し、コミュニケーションを取る上で自他を尊重したアサーティブな自己主張をすることや、それを聴く力を向上させることができました。



メンタルヘルス研修の様子(市役所研修室)(令和7年7月23日(水))

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	730104

職員研修事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**人事・給与システム維持管理事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,012 千円	4,772 千円	84.1 %	66 円	一般財源 42 円	8,081 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,423千円	2,589千円

1 事業内容

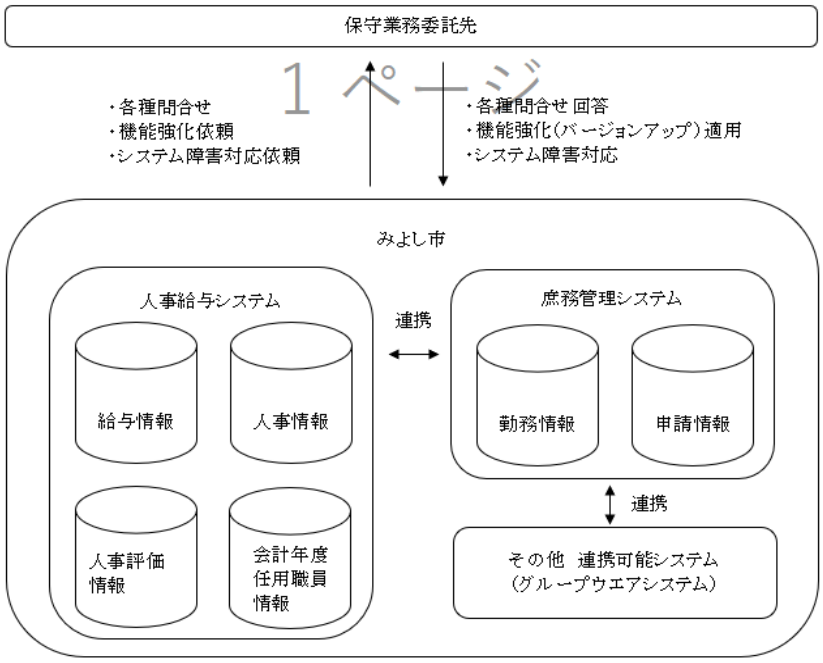
(1) 人事給与・庶務管理システム(職員の人事情報、給与情報等を管理する人事給与システム及び職員の出退勤、休暇等を管理する庶務管理システム)を賃借し、保守業務を委託することで適正に維持管理しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	人事給与・庶務管理システム保守業務委託	1,581,360円
	人事給与管理システム改修業務委託(子ども・子育て支援金対応)	1,870,000円
	総合通信基本システム更新業務委託	561,000円

2 事業の成果

人事給与・庶務管理システムにより、効率的な人事管理、給与支給管理及び庶務管理を行いました。また、令和8年度開始の子ども・子育て支援金の掛金控除・負担金徴収に関する改修及び適用作業を行いました。



人事給与・庶務管理システム保守業務委託

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810121

人事・給与システム維持管理事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**給与支給事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
28,354 千円	31,890 千円	88.9 %	464 円	一般財源 461 円	30,659 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	212千円	28,142千円

1 事業内容

(1) 条例、規則等に基づき、例月給与、期末勤勉手当の支給、共済費等負担金の支払、年末調整等を適正に行いました。また、愛知県及び尾三消防組合から派遣職員を受け入れ、厚生労働省に職員を派遣しました。

なお、常勤の一般職、特別職及び再任用職員の公務災害及び通勤災害に対する補償を行うため、地方公務員災害補償基金へ負担金を納入するとともに、公務災害等の認定請求事務を行いました。

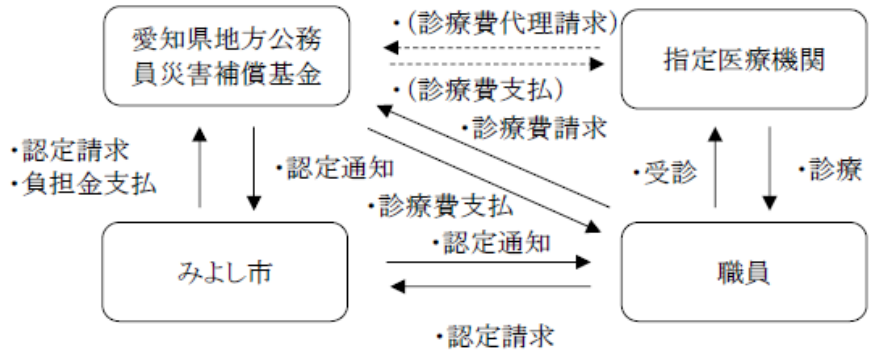
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
災害補償費	会計年度任用職員公務災害等療養補償費	3,149,571円
旅費	派遣職員旅費(厚生労働省)	304,978円
賃借料	厚生労働省実務研修生公舎賃借料	1,320,000円
負担金	地方公務員災害補償基金負担金 [交付先]地方公務員災害補償基金愛知県支部	4,483,195円
	派遣受入職員人件費負担金 [交付先]愛知県、尾三消防組合	18,935,877円

2 事業の成果

初任給並びに昇給及び昇格に伴う号給の決定並びに手当等に関する情報の加除及び修正を行い、例月給与及び期末勤勉手当の支給、共済費等負担金の支払、年末調整等の事務を適切に行うことができました。

また、厚生労働省に職員を派遣し、専門的知識の習得及び実務遂行能力の向上を図りました。



公務災害及び通勤災害の認定

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810122

給与支給事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**特別職報酬等審議会事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
107 千円	227 千円	47.1 %	2 円	一般財源 2 円	－ 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	107千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 令和7年10月30日付の市長の諮問に応じ、議員報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額に関する調査・審議を2回行い、令和8年1月7日に答申を行いました。

≪審査会委員の構成≫

学識経験者
住民代表
教育団体代表
スポーツ団体代表
福祉団体代表
女性団体代表

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費
報酬	特別職報酬等審議会委員報酬(7人)	105,000円

2 事業の成果

特別職の報酬等について、学識経験者、市民代表等による専門的かつ多角的な審議を実施しました。その審議結果を市長への答申としてまとめ、報酬改定の論理的な根拠を提示しました。これにより、公正かつ透明性の高い報酬決定の仕組みを確立し、適正な市政運営に貢献しました。



令和7年度答申の様子(市長公室)(令和8年1月7日(水))

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810123

特別職報酬等審議会事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**職員駐車場確保事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
13,594 千円	13,607 千円	99.9 %	223 円	一般財源 135 円	12,599 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,364千円	8,230千円

1 事業内容

(1) 職員厚生事業として、車両を利用して通勤している職員のために、職員駐車場を確保しました。

≪市役所職員駐車場の状況≫

種別	地積	駐車台数
市有地	1,000.00㎡	37台
借地(6箇所)	6,965.14㎡	289台

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
賃借料	職員駐車場土地借上料	13,264,837円

2 事業の成果

車両を利用して通勤している職員のために、市役所近接地を借り上げ、必要な職員駐車場を確保することができました。

また、駐車位置を指定し、職員が適切に利用できるようにするとともに、駐車場の修繕等の維持管理を行いました。



職員第7駐車場(中島住宅北)

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810124

職員駐車場確保事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**職員健康診断事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
12,635 千円	14,387 千円	87.8 %	207 円	一般財源 207 円	12,162 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	12,635千円

1 事業内容

(1) 常勤職員、再任用短時間勤務職員及び勤務時間が週15時間30分以上の会計年度任用職員を対象に健康診断を実施し、病気等の早期発見及び早期治療に努めるとともに、健康管理を推進しました。

≪健康診断の実施状況≫

区 分	対象者
一般健診又は人間ドック	全職員
脳ドック	希望者(自己負担)
骨密度検査	希望者(自己負担)
前立腺がん検診	希望者(自己負担)
乳がん検診	希望者(自己負担)
血圧脈波検査	希望者(自己負担)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	職員健康診断等負担金 [交付先]みよし市民病院	12,634,736円

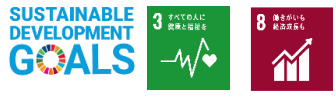
2 事業の成果

職員の健康診断を実施することにより、職員の健康を確保することができました。

	一般健診	人間ドック
検査項目	身体測定、視力検査等 聴力検査 尿検査 眼圧、眼底検査 胸部X線検査 血液検査 心電図検査	身体測定、視力検査等 聴力検査 尿検査 眼圧、眼底検査 胸部X線検査 血液検査 血糖検査 負荷心電図検査 肺機能検査 便検査 胃部検査 腹部超音波検査

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810125

職員健康診断事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**職員互助会補助事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
5,438 千円	5,438 千円	100 %	89 円	一般財源 89 円	5,385 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,438千円

1 事業内容

(1) 職員の福利厚生として、各種福利厚生事業を実施している職員互助会の事業に対し、補助を行いました。

≪主な補助対象事業≫

・クラブ活動助成

・運動娯楽施設費助成

・ボランティア事業助成

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	職員互助会事業補助金 [交付先]みよし市職員互助会	5,438,000円

2 事業の成果

各種の福利厚生事業を実施している職員互助会へ補助金を交付することにより、職員の福利厚生を推進することができました。



職員互助会が作成したオリジナルポロシャツ(令和7年度)

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810126

職員互助会補助事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**職員福利厚生事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,508 千円	2,511 千円	99.9 %	41 円	一般財源 41 円	2,500 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,508千円

1 事業内容

(1) 業務上必要な被服を貸与し、職員の安全かつ効率的な職務遂行を推進しました。

≪主な被服貸与の状況≫

種 類	貸与数
作業服上着(夏用)	14着
作業ズボン(夏用)	10着
作業服上着(冬用)	23着
作業ズボン(冬用)	22着
防寒具(冬用)	12着
防災服上着	41着
防災ズボン	28着
防災用靴	35足
防災用靴踏み抜き防止用カップインソール	39足
防災用ヘルメット	115個

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	被服貸与費等	2,257,441円
印刷製本費	PR用名刺	247,500円

2 事業の成果

業務に必要となる被服を職員に貸与し、職員の安全で快適な作業環境を確保することができました。

また、市のシティプロモーションとして活用できるようにデザインした名刺を職員に支給し、本市のPRを実施しました。



シティプロモーション用名刺

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810127

職員福利厚生事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費
小事業名	**職員健康管理事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,189 千円	**2,485 千円**	**88.1 %**	**36 円**	**一般財源 36 円**	**1,127 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,189千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 職員の心の健康のため、外部相談窓口の設置、定期的なコンディションチェックを行う等、メンタルヘルス不調を防止する体制を整えました。

また、職員のストレス度を測定するためストレスチェックを実施するとともに、規定の時間外勤務時間を超過した職員に対して、産業医の面談を実施し、職員の健康管理を行いました。

(2) 主な執行経費

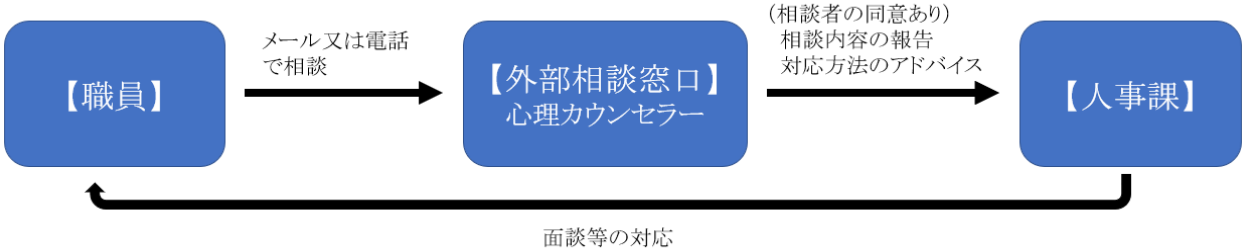
区 分	内 容	事業費
委託料	ストレスチェック事業業務委託	266,200円
	メンタルヘルス外部相談窓口業務委託	277,200円
使用料	コンディションチェックシステム利用料	792,000円
負担金	産業医健康管理負担金 [交付先]みよし市民病院	840,000円

2 事業の成果

職員が心身ともに健康に働くことができるよう、特にメンタル不調とならないよう心の健康増進を図ることができました。

新たに心理カウンセラーによる外部相談窓口を整備したことで、初期段階での相談機会を創出しました。必要に応じ、相談内容を人事課へフィードバックし連携することで、メンタル不調の悪化防止と、職員が安心して働ける職場環境づくりにつながりました。

また、新たに導入したコンディションチェック事業では、主事・主査級職員を対象に、定期的にオンラインでストレスの状態等の把握を行い、不調の早期発見に努めました。これにより、若手職員のメンタル不調の未然防止と健康維持に向けた迅速な対応体制が構築されました。



メンタルヘルス外部相談窓口事業

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810128

職員健康管理事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 技術管理費
小事業名	**検査事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
561 千円	**703 千円**	**79.8 %**	**9 円**	**一般財源 9 円**	**1,350 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	561千円

1 事業内容

(1) 地方自治法第234条の2第1項の規定に基づき、市が発注する工事、業務委託、物品購入等に関する契約における適正な履行の確保及び完了の確認を行うため、契約書の内容、検査基準等に基づいて検査を適切に実施しました。

≪完了検査実施状況≫

区 分	件 数
工事(設計金額が130万円を超えるもの)(6月以降起票は設計金額が200万円を超えるもの)	63件
業務委託(設計金額が50万円を超えるもの)(6月以降起票は設計金額が100万円を超えるもの)	281件
物品購入(設計金額が80万円を超える備品又は消耗品)(6月以降起票は設計金額が150万円を超えるもの)	64件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	工事検査補助業務委託(土木) 内容:橋梁修繕工事(週休2日)(旭橋)の完了検査補助	143,000円
	工事検査補助業務委託(建築) 内容:明知住宅大規模改修(1期)工事(週休2日)の出来形検査補助	335,500円

2 事業の成果

公共工事の品質確保の促進に関する法律第7条では、発注者が自らの責務として発注関係事務を適切に実施しなければならないこと、また、同法第21条では、発注関係事務を適切に行うことができる者の活用に努めなければならないことが規定されています。

公共工事発注者支援機関として国土交通省から認定された機関である愛知県住宅供給公社(建築工事)、公益財団法人愛知県都市整備協会(土木工事)に検査及び工事成績評定業務に関する支援を委託することで、対象とした工事の円滑な履行及び品質確保の一層の向上を図るとともに、発注関係事務を担当する市職員の資質及び能力の向上を図ることができました。

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810129

検査事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 電算費
小事業名	**電子自治体基盤管理事業**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	行政改革・行政評価				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
31,940 千円	33,004 千円	96.8 %	523 円	一般財源 455 円	31,246 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	4,129千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	27,811千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 電子自治体の基盤となる総合行政ネットワーク(LGWAN)及びネットワーク機器の維持管理並びに運用を行いました。また、愛知県及び県内全市町村(名古屋市を除く。)で構成する「あいち電子自治体推進協議会」が共同で開発・運営するシステム(電子申請・届出システムや施設予約システム)を利用することで、住民の利便性の向上や事務の効率化を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
通信運搬費	LGWAN回線料及び公共施設ネットワーク通信料	3,083,520円
賃借料	庁内(情報系・基幹系)ネットワーク(LAN)機器賃借料	5,781,600円
	強靭性向上対応機器賃借	6,712,200円
使用料	電子申請・届出システム電子決済サービス提供業務	330,000円
負担金	あいち情報セキュリティクラウド負担金 [交付先]愛知県	5,449,000円
	あいち電子自治体推進協議会負担金 [交付先]あいち電子自治体推進協議会	2,771,000円
交付金	特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金 [交付先]地方公共団体情報システム機構	3,101,000円
	特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金(国費措置分) [交付先]地方公共団体情報システム機構	4,129,000円

2 事業の成果

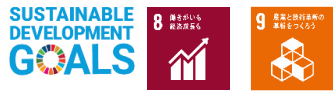
市民のライフスタイル、ニーズの多様化等に対応した、質の高いサービスを提供するため、電子自治体推進に向けての基盤整備を実施し、高度化・複雑化する新たなセキュリティリスクに素早く対応することができました。

また、あいち電子自治体推進協議会が運営する、電子申請・届出システムへの電子決済機能の追加により、市民サービスの向上を図り、行政運営の効率化につなげることができました。

なお、県と市町村のインターネット接続口を集約した「あいち情報セキュリティクラウド」の運用により、24時間監視や最新のセキュリティシステム等の情報セキュリティ管理の強化を実現し、セキュリティリスクを低減することができました。

作成課【企画部 デジタル戦略課】	事務事業番号	730204

電子自治体基盤管理事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 電算費
小事業名	**ICT推進事業**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	行政改革・行政評価				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
132,467 千円	**433,799 千円**	**30.5 %**	**2,168 円**	**一般財源 473 円**	**434,303 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	405千円	0千円	0千円	0千円	0千円	103,152千円	28,910千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 令和3年8月に策定した「みよし市デジタル化推進構想」に掲げる各種施策を進めました。

住民記録、印鑑登録、戸籍、戸籍附票、健康管理及び選挙システムについて、国が定める手順書に基づき標準準拠システムへの移行を実施しました。また、住民記録及び印鑑登録システムの標準化移行時に必要となる住民情報、印影データ等の抽出業務を実施しました。福祉システムは、令和9年度の標準化移行に向けて必要な業務を実施しました。

持続可能な行政サービスの提供体制を確保するため、自治体フロントヤード改革の取組を継続し、住民記録システムの標準化に伴い必要となったシステム改修等の対応を実施しました。

庁内コミュニケーション基盤である自治体専用ビジネスチャットサービスの運用を継続するとともに、全職員のデジタルリテラシー向上を図るためのe-ラーニング環境を整備し、人材育成を強化しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
印刷製本費	金融機関読取テスト用納付書等作成	2,083,400円
委託料	住民記録・印鑑登録システム標準化移行業務委託	47,679,445円
	住民記録・印鑑登録システム標準化移行(住基ネット更改)業務委託	7,007,000円
	戸籍・戸籍附票システム標準化移行業務委託	18,931,000円
	健康管理システム標準化移行業務委託	11,187,000円
	選挙システム標準化移行業務委託	4,971,780円
	総合福祉システム標準化移行業務委託	10,230,000円
	住民記録・印鑑登録システム標準化移行データ抽出業務委託	3,520,000円
	自治体フロントヤードシステム標準化対応業務委託	7,175,300円
賃借料	窓口申請書作成支援システム賃借	405,900円
使用料	自治体専用ビジネスチャットサービス利用料	2,281,554円
	自治体向けDX e-ラーニング利用料	2,750,000円
	フロントヤードシステム利用料	7,986,000円

2 事業の成果

住民記録、印鑑登録、戸籍、戸籍附票、健康管理及び選挙システムの標準化移行業務を行うことにより、国が指定する標準仕様への統一が図れました。また、ガバメントクラウドの利用を開始することができました。これにより、将来的なシステム更新コストの最適化が可能となるとともに、ガバメントクラウド活用による安全かつ持続可能な行政基盤を構築することができました。なお、戸籍附票システムは、円滑かつ安全な移行を目的として、経過措置を認められたシステムへ移行したため、未実装となっている機能については令和8年度に実装します。

税務、国民健康保険、後期高齢者医療保険、国民年金及び介護保険システムについては、住民記録等と同様に令和7年度での移行を予定し標準化移行業務を行ってきましたが、令和8年度以降の移行とならざるを得なくなってしまったため、令和8年度中での移行完了を目標とし、引き続き移行業務を実施していきます。また、標準仕様には含まれないものの、業務上必要となる基幹系システム標準化外システムについても併せて構築を実施します。

金融機関読取テスト用納付書等作成では、標準化後の税務・介護保険システム等に対応した納付書用紙を作成し、金融機関における地方税等のAI－OCR読取テストに必要な納付書を印刷することができました。

障害福祉、生活保護、児童手当、児童扶養手当及び子ども・子育て支援システムは、令和9年度の標準化移行に向けて、令和7年度に予定していた移行業務を実施することができました。

自治体フロントヤードシステム標準化対応業務委託により、基幹系システムの標準化に伴う仕様変更に対応するための改修を実施し、行政サービスの提供体制を引き続き維持することができました。

窓口申請書作成支援システムの導入により、市民課及び市民情報サービスセンターでのマイナンバーカードの電子証明書更新等の手続において、書かない窓口を実現しました。申請者のマイナンバーカード等の本人確認書類を読み取り、申請書へ氏名、住所等を自動転記をすることで住民及び職員の利便性及び業務効率を向上しました。

自治体専用ビジネスチャットサービスの運用を継続することにより、庁内の迅速な情報共有と意思決定のスピード感を維持できました。また、DX e-ラーニングを行うことにより、職員全体のデジタルリテラシーを向上させ、組織全体のDX推進力を高めることができました。



窓口申請書作成支援システム「Caora」

作成課【企画部　デジタル戦略課】	事務事業番号	730206

ICT推進事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 電算費
小事業名	**電算システム管理運用事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
287,668 千円	**315,453 千円**	**91.2 %**	**4,709 円**	**一般財源 4,387 円**	**186,402 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	5,612千円	33千円	0千円	0千円	0千円	14,025千円	267,998千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 基幹系・情報系各システム、基幹系業務仮想基盤、OA機器等の維持管理を行うことで電算システムの安定した運用を行いました。

システムの新規構築及び改修業務を実施しました。

安定的な事務遂行のため、パソコン、プリンタ等の計画的な更新を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	住民記録・戸籍統合システム等保守業務委託	5,530,470円
	税総合システム保守業務委託	33,153,120円
	番号連携サーバシステム保守業務委託	4,976,400円
	総合福祉システム保守業務委託	6,632,901円
	健康管理システム保守業務委託	5,568,200円
	基幹系業務システム仮想基盤保守業務委託	21,724,560円
	総合福祉システム改修(就労選択支援サービス追加、福祉医療システム国保連標準化対応)業務委託	3,025,000円
	健康管理システム改修(歯科健診OCR変更対応)業務委託	1,452,000円
	健康管理システム改修(母子アプリ連携、6月レイアウト改版、乳幼児健診OCR変更対応)業務委託	4,081,000円
	Microsoft365導入支援業務委託	12,078,000円
	閉域SIM設定業務委託	299,200円
	グループウェアシステム公用車管理オプション導入業務委託	1,254,000円
	標準準拠システム運用支援業務委託	1,708,960円
	データ連携基盤(共通基盤)構築業務委託	13,970,000円
	データ連携基盤(ファイル転送システム)構築業務委託	1,705,000円
	戸籍クラウドシステム導入業務委託	2,970,000円
	ガバメントクラウドネットワーク運用管理補助業務委託	3,762,000円
	住民基本台帳ネットワークシステム保守業務委託	1,210,000円
	庁内認証システム保守業務委託	2,101,550円
	選挙システム保守業務委託	1,089,000円
	コンビニ交付・窓口システム保守業務委託	2,063,600円
	基幹系業務システム・VDI仮想基盤保守業務委託	9,129,450円
	強靭性向上対応機器仮想基盤増強作業業務委託	2,613,160円
使用料	閉域SIM利用料	523,644円
	ガバメントクラウド利用料	18,945,547円

賃借料	基幹系業務システム・VDI仮想基盤賃借	25,655,520円
	情報系業務システム仮想基盤機器賃借	10,329,000円
備品購入費	小型パソコン(100台)、モニター(100台)、基幹系用パソコン(30台)、カラープリンター(1台)、モノクロプリンター(24台)、スキャナー(8台)	33,798,050円

2 事業の成果

各システムの保守委託を実施することにより、システムを安定運用することができ、各種業務を円滑に実施することができました。

総合福祉システムの改修業務を行ったことにより、法令改正に対応し、就労選択支援サービスや福祉医療事務について適正かつ効率的に実施することができました。

Microsoft365導入支援業務委託を行ったことにより、サポート期限切れの製品を使用することなく、セキュリティを担保することができました。

健康管理システムの改修業務を行ったことにより、法令改正に対応し、母子アプリ連携や乳幼児健診の事務について適正かつ効率的に実施することができました。

市長及び教育長のパソコンについて、閉域SIMによる接続に対応することで、出張先等でも資料確認や決裁を行うことができ、事務の効率化を図ることができました。

グループウェアシステムの公用車管理オプション導入により、紙の運転日誌を廃止しました。また、走行距離等を出力することができ、適正かつ効率的に公用車管理を実施することができました。

データ連携基盤構築業務委託を行ったことにより、標準化準拠システムとその他システムとの連携の基盤を整備し、円滑な連携を実施することができました。

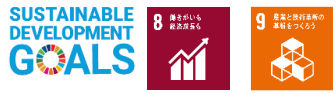
戸籍クラウド導入業務委託を行ったことにより、事業者の安定したクラウド環境にシステムが移行し、更なる安定運用を実施することができました。また、庁舎外にシステムを置くことで災害時等にも強いシステム体制をとることができました。

ガバメントクラウドネットワーク運用管理補助業務委託を行ったことにより、ガバメントクラウド上で動作するシステムへの安全かつ安定的な接続を確保することができました。

小型パソコン(14型、1kg以下)及び大型モニターを設置したことにより、デジタル化推進に向けた準備やペーパーレス化への意識醸成を行うことができました。また、Windows11への対応完了によりセキュリティを担保することができました。

作成課【企画部　デジタル戦略課】	事務事業番号	810130

電算システム管理運用事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	12 契約費
小事業名	**契約事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,754 千円	3,928 千円	95.6 %	61 円	一般財源 61 円	2,925 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,754千円

1 事業内容

(1) 市が発注する工事、業務委託、物品購入等に関する契約締結事務を実施しました。

≪契約執行状況≫

区 分	件 数
工事(設計金額が130万円を超えるもの)	64件
業務委託(設計金額が50万円を超えるもの)	284件
物品購入(設計金額が80万円を超える備品又は消耗品)	73件
物品購入(設計金額が80万円以下の備品)	46件
物品借入(設計金額が40万円を超えるもの)	53件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	公契約審議会委員報酬(6人)	110,000円
使用料	電子契約システム使用料	285,120円
負担金	あいち電子調達共同システム(CALS／EC)負担金 [交付先]あいち電子自治体推進協議会	1,810,000円
	あいち電子調達共同システム(物品等)負担金 [交付先]あいち電子自治体推進協議会	1,480,000円

2 事業の成果

各課から依頼を受けた入札及び契約案件について、競争入札に係る資格を始めとした契約手続に関し必要な審議を適切に行うことで、公平かつ公正で透明性の高い入札契約事務を執行することができました。

電子入札及び入札参加資格審査を行うことを目的に愛知県及び県内市町村で共同運用している「あいち電子調達共同システム」の利用に加え、電子契約システムを利用することで、入札参加者の利便性の向上と入札契約事務の効率化を図りました。

また、公契約に係る業務に従事する労働者のより良い労働環境と、事業者の健全で安定した経営環境を確保するため、労働報酬下限額及び公契約の実施状況について、公契約審議会において慎重に審議を行い、公契約の一層の推進に努めました。

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810131

契約事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費
小事業名	**交通安全意識向上事業**				
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう 交通安全				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,193 千円	2,335 千円	93.9 %	36 円	一般財源 36 円	2,381 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,193千円

1 事業内容

(1) 交通安全の意識高揚を図るため、春・秋の全国交通安全運動及び夏・年末の交通安全県民運動を通じて、市内の主要交差点や通学路において立哨活動を実施するとともに、みよし商工会運輸分科会による啓発活動、交通安全啓発資材の配布や市民向けに安全なまちづくりだよりの発行をしました。

また、市内の幼稚園児、保育園児、小中学生及び高齢者に対し交通安全教室を開催したほか、新規採用職員等に対し安全運転講習を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	交通安全啓発資材	839,421円
負担金	新規採用職員等向け安全運転講習 [交付先](一社)愛知県トラック協会	158,050円
	豊田みよし交通安全協会負担金 [交付先]豊田みよし交通安全協会	613,830円

2 事業の成果

春・夏・秋・年末の交通安全運動への市民の参加及びみよし商工会運輸分科会による大型トラックでの啓発を通じ、多くの市民に交通安全の意識啓発をすることができました。

市内保育園、幼稚園、小学校及び中学校での交通安全教室において、園児・児童及び生徒に交通ルールを守ることの大切さを伝えることができました。

また、新規採用職員等に安全運転講習を実施することで、市民の模範となるように、公務中をはじめ、日頃からの安全運転の意識付けを行うことができました。





児童交通安全教室
(一般社団法人愛知県トラック協会 中部トラック総合研修センター)(令和7年4月17日)

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	320101

交通安全意識向上事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費
小事業名	**交通安全環境確保事業**				
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう				
	交通安全				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
32,358 千円	**33,696 千円**	**96.0 %**	**530 円**	**一般財源 526 円**	**18,445 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	227千円	0千円	0千円	0千円	0千円	32,131千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 交通委員による、主要交差点等での交通安全指導、交通安全推進員による、児童の登下校時の交通安全指導及び街頭での啓発活動を実施しました。

また、市所管道路等の交通安全対策を実施し、交通安全のための環境づくりを実施しました。

そのほか、市民の自転車乗車用ヘルメット購入費に対し補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	交通委員報償費(10人)	574,000円
工事請負費	横断歩道等交通安全対策工事(週休2日)(市道明知福田線)	29,969,500円
	市道西一色前原線カラー舗装工事	275,000円
	市道湯ノ前中島線カラー舗装工事	297,000円
補助金	自転車乗車用ヘルメット購入費補助金 [交付先]個人(413件)	798,000円

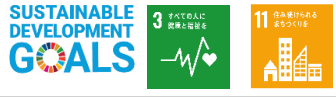
2 事業の成果

交通委員や交通安全推進員による児童への交通安全指導、愛知県公安委員会による横断歩道設置に合わせた安全対策措置等の交通安全対策工事のほか、自転車乗車用ヘルメット購入費への補助金を交付することで、ソフト面とハード面の両方において、市民の交通安全環境を確保することができました。

また、市道明知福田線へ横断歩道を設置することで地域住民等の安全を確保することができました。

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	320104

交通安全環境確保事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費
小事業名	**防犯推進事業**				
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう				
	防犯				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
11,922 千円	**13,033 千円**	**91.5 %**	**195 円**	**一般財源 188 円**	**16,357 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	435千円	0千円	0千円	0千円	0千円	11,487千円

1 事業内容

(1) 住民生活の安全を図るため、春・夏・秋・年末の安全なまちづくり県民運動を通じて、防犯啓発資材の配布や市民向けに安全なまちづくりだよりの発行をするとともに、防犯灯の設置及び維持管理を行いました。

また、2行政区の防犯カメラ設置費用及び家庭用防犯カメラ設置費用、高齢者向けの特殊詐欺対策機器購入費用等に対する補助金の交付を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	防犯啓発資材	122,100円
修繕費	防犯灯修繕	498,300円
使用料	三好ケ丘駅・黒笹駅防犯カメラ使用料(録画・保守)等	776,664円
工事請負費	防犯灯設置・移設・ポール撤去工事	442,200円
負担金	豊田みよし防犯協会連合会負担金 [交付先]豊田みよし防犯協会連合会	859,362円
補助金	防犯カメラ設置費補助金(2行政区) [交付先]中島行政区、三好丘あおば行政区	842,000円
	家庭用防犯カメラ設置費補助金 [交付先]個人(92件)	7,994,000円
	特殊詐欺対策機器購入等補助金 [交付先]個人(37件)	242,300円

2 事業の成果

春・夏・秋・年末の安全なまちづくり県民運動を通じた防犯啓発資材の配布により、犯罪のない安全なまちづくりを啓発することができました。

また、防犯灯の設置及び維持管理や行政区の防犯カメラ設置費用、家庭用防犯カメラの設置費用に対する補助金の交付、三好ケ丘駅及び黒笹駅駐輪場の防犯カメラの管理を行い、地域の防犯体制を強化することができました。

そのほか、高齢者向けに特殊詐欺対策機器の設置費等に対する補助金を交付することで、全国的に増加している特殊詐欺による被害発生の抑止を図る等、市民が安全安心な生活を送る環境整備を進めることができました。

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	320201

防犯推進事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費
小事業名	**安心ステーション管理運営事業**				
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう				
	防犯				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
36 千円	**39 千円**	**92.3 %**	**1 円**	**一般財源 1 円**	**42 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	36千円

1 事業内容

(1) 安全で安心なまちづくりのため、安心ステーションを設置し、交通安全及び防犯のため、安全指導員によるパトロール業務並びに啓発業務及び相談業務を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	活動用消耗品費	23,061円
賃借料	北交番用地賃借料	13,406円

2 事業の成果

交通安全パトロール及び防犯パトロールをはじめ、交通安全及び防犯に関する広報、啓発及び相談対応を行いました。また、交通安全教室及び防犯講習会を開催し、交通安全及び防犯に対する意識の向上を図ることができました。



防犯教室（南部小学校 体育館)(令和7年5月7日)

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	320202

安心ステーション管理運営事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費
小事業名	**安全なまちづくり活動推進事業**				
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう				
	防犯				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,121 千円	3,633 千円	85.9 %	51 円	一般財源 51 円	3,689 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,121千円

1 事業内容

(1) 安全で安心なまちづくりを目指し、安全なまちづくり推進協議会による防犯活動、交通安全活動及び自主防犯パトロール隊活動の支援を行いました。

また、安全安心大作戦を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	安全安心大作戦啓発品	98,670円
補助金	安全なまちづくり推進協議会補助金 [交付先]安全なまちづくり推進協議会	2,974,568円

2 事業の成果

安全なまちづくり推進協議会の各活動の支援等を行うことで、市民の防犯・交通安全意識を向上させることができ、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進することができました。

≪協議会事業実績≫

・自主防犯パトロール隊活動事業(地区自主防犯パトロール活動への支援)

青色回転灯の貸出、防犯啓発のぼり、門扉用パネル、防犯ベスト・キャップの配布等

・安全安心大作戦の開催

・園児・児童・生徒を対象とした交通安全教室の開催

・歩行者保護モデルカー協力事業所への資材の配布

・防犯ボランティア養成アカデミーの開催



安全安心大作戦



防犯ボランティア養成アカデミー

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	320203

安全なまちづくり活動推進事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	14 会計管理費
小事業名	**会計事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
45,908 千円	**48,495 千円**	**94.7 %**	**751 円**	**一般財源 749 円**	**25,344 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	129千円	0千円	0千円	0千円	0千円	45,779千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 公金の適正な管理及び執行をするため、歳入について、市税等の歳入データを本市の財務会計システムに取り込むことにより、公金の収納状況を管理しました。歳出について、議会において議決された予算の執行に際し所管課の作成する支払調書の審査を行い、指定金融機関を通して債権者に対し支払処理を行いました。また、各種基金の管理運用、報酬等の支払に伴う源泉徴収事務及び市役所会計課窓口における愛知県収入証紙の販売を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
手数料	指定金融機関派出業務手数料	5,088,600円
	振込手数料(88,821件)	6,057,591円
委託料	口座振替データ伝送システム構築業務委託	825,000円
	歳入事務電算処理業務委託	11,998,597円
	財務会計システム改修業務委託(収納データ取込)	4,114,000円
	AI－OCRシステム納入済通知書追加業務委託	11,299,200円
	電子請求書システム導入支援業務委託	726,000円
使用料	口座振替伝送処理回線使用料	2,270,400円
	税公金AI－OCRサービス利用料	2,127,459円

2 事業の成果

市役所内に指定金融機関派出所を設けることにより、窓口での市税等の収納事務や支払事務を正確かつ円滑に行うことができました。

令和6年度まで本市公金の出納を総括受託していた業者が撤退することになり、口座振替データ伝送、歳入事務電算処理(領収済通知書等の読み取りパンチ入力)、収納データ取り込み等の業務を各事業者と委託契約することで滞りなく事務を遂行できました。また、基幹系システム標準化に伴い、各課と会計システムの連携に係る改修が必要となりましたが、切り替えによる大きな問題も発生せず、今までどおり円滑な出納業務を継続して実施できる環境を整えることができました。

電子請求書システム導入支援業務委託により、国が策定した自治体DX推進計画及びみよし市デジタル化推進構想に基づき、行政文書の電子化を目指す中で請求書も対象として、事業者と職員双方の負担減少を図るため準備を行い、令和8年4月から稼働できる環境を整えました。

また、専用回線を使用したファイル伝送サービスや納税関連業務に特化した納付書読み取りにより、安全かつ迅速に事務処理を実施できました。

作成課【会計課】	事務事業番号	810132

会計事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費
小事業名	**カリヨンハウス管理運営事業**				
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう				
	生涯学習				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
39,117 千円	**43,718 千円**	**89.5 %**	**640 円**	**一般財源 595 円**	**23,576 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	2,500千円	0千円	285千円	36,332千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) カリヨンハウスの管理運営に取り組みました。また、にぎわいプラザの貸館業務を行いました。

≪利用状況≫

区 分	利用件数	利用人数
多目的室1	506件	5,062人
多目的室2	373件	6,698人
音楽室	786件	2,273人
イベント広場	126件	7,371人
合 計	1,791件	21,404人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	4,917,678円
修繕費	トイレ配管詰り抜き修繕、空調設備修繕、防犯シャッター修繕、屋根漏水修繕、自動火災報知設備修繕、多目的トイレ修繕ほか	2,076,800円
委託料	カリヨンハウス施設総合維持管理業務委託	4,213,000円
	にぎわいプラザ窓口受付等管理業務委託	10,331,362円
	カリヨンハウス日常清掃業務委託	3,694,306円
	カリヨンハウス受変電設備取替工事設計業務委託	1,067,000円
工事請負費	カリヨンハウス受変電設備取替工事	11,325,600円

2 事業の成果

施設の運営と維持管理を行い、市民や団体の活動の場として、多くの方に利用されました。また、カリヨンハウスの受変電設備について、設置から長期間が経過しており、事故や火災等の発生が危惧される状況であったため、施設を安全に利用していただけるように取替工事を実施しました。

作成課【市民経済部 市民情報サービスセンター】	事務事業番号	130102

カリヨンハウス管理運営事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費
小事業名	**明知下ふるさとふれあい広場管理事業**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	地域活力				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
279 千円	**329 千円**	**84.8 %**	**5 円**	**一般財源 5 円**	**279 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	279千円

1 事業内容

(1) 明知下ふるさとふれあい広場は、みよし市明知下ふるさとふれあい広場設置条例第3条の規定に基づき、維持管理を指定管理により行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	明知下ふるさとふれあい広場指定管理料	279,000円

2 事業の成果

朝はゲートボール、午後はこどもの遊び場所として、また随時行政区主催行事の開催場所として、年間延べ4,320人に利用されました。





明知下ふるさとふれあい広場現場写真

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420303

明知下ふるさとふれあい広場管理事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費
小事業名	**行政区活動事業**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	地域活力				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
104,181 千円	**105,369 千円**	**98.9 %**	**1,705 円**	**一般財源 1,705 円**	**110,288 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	1千円	0千円	0千円	104,180千円

1 事業内容

(1) 行政区の運営及び地域の活性化を推進することを目的とする行政区一括交付金や行政区の運営及び環境整備を推進することを目的として実施する行政区活動事業補助金、区長研修等の区長協議会独自の活動を支援する区長協議会補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	区長謝礼(25人)	21,226,800円
保険料	自治会活動保険料	1,796,560円
補助金	行政区活動事業補助金	18,356,600円
	事務員設置事業[交付先]22行政区	17,082,300円
	冷暖房設備整備事業[交付先]平池行政区	640,200円
	エコエネルギー設備整備事業 [交付先]三好丘あおば行政区	297,000円
	放送設備整備事業 [交付先]福田行政区、三好丘緑行政区	337,100円
	区長協議会補助金[交付先]区長協議会	785,610円
交付金	行政区一括交付金[交付先]25行政区	61,916,200円

2 事業の成果

行政区が企画運営する各種事業に対して補助や支援を行うことで、行政区の運営、地域の活性化及び環境整備が推進されました。また、地域づくりやまちづくりの取組を視察する区長研修や友好都市木曽町を訪問する区長交流を開催し、協働によるまちづくりに活かすことができました。





区長研修・区長交流の様子

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420304

行政区活動事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費
小事業名	**市民憲章推進事務**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	地域活力				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
112 千円	**115 千円**	**97.4 %**	**2 円**	**一般財源 2 円**	**123 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	112千円

1 事業内容

(1) 三好町(当時)を「生きがいのある町」にするため、住民生活の基本を5つの目標として成文化した三好町民憲章(昭和50年3月策定)をみよし市民憲章として受け継ぎ、広く市民に啓発するための事業を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	市民憲章推進会議委員謝礼(8人)	56,000円
印刷製本費	市民憲章入り付箋(650部)	55,550円

2 事業の成果

令和7年9月に市民憲章推進会議を開催し、市民憲章の周知啓発に向けた意見交換を行いました。また、保育園にて、職場体験に来た中学生による市民憲章紙芝居の読み聞かせの実施やみよし市20歳の集いにて、市民憲章について記載した付箋の配付を行い、市民憲章についての理解を促しました。

みよし市民憲章

わたしたちは、恵まれた自然と郷土を愛し、自らの手でここをいっそう生きがいのある住みよいまちにするために、この憲章を定めます。

1. あふれるばかりの緑と花を育て 川をきれいにしうるおいのある美しいまちにしましょう
1. しあわせな家庭をつくり スポーツに親しみ青少年の伸びるまちにしましょう
1. 教養をたかめ 知性をみがき かおり高い文化のまちにしましょう
1. 誇りと創意をもって仕事に励み 調和のとれた豊かなまちにしましょう
1. 進んできまりを守り 互いに信じあえる明るいまちにしましょう

(昭和50年3月17日制定)

市民憲章全文



読み聞かせの様子

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420305

市民憲章推進事務におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費
小事業名	**コミュニティ広場管理運営事業**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	地域活力				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
20,856 千円	**24,249 千円**	**86.0 %**	**341 円**	**一般財源 322 円**	**26,256 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	1,165千円	0千円	3千円	19,688千円

1 事業内容

(1) 各地区コミュニティ広場の円滑な施設の受付業務を実施するとともに、テニスコート不陸整正修繕を実施する等、適切な施設の維持管理に努めました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
光熱水費	電気料、水道料	1,756,009円
修繕費	テニスコート不陸整正修繕(北部地区)、法面修繕(南部地区)ほか	2,935,460円
委託料	草刈・樹木剪定管理業務委託	1,617,563円
	側溝清掃業務委託	198,000円
賃借料	コミュニティ広場賃借料	12,737,723円
原材料費	川砂、グリーンサンド、塩化カルシウム	343,816円

2 事業の成果

テニス、グラウンドゴルフ、野球等の利用を通して地域住民の連帯意識の向上を図るとともに、5地区のコミュニティ広場において、施設への定期的な巡回を行い、適切な維持管理を実施しました。

また、テニスコート不陸整正修繕及び法面修繕を実施しました。

≪利用状況≫

コミュニティ広場	多目的広場		テニスコート	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
三好地区	89件	888人	480件	2,187人
北部地区	449件	6,531人	2,287件	12,376人
南部地区	166件	4,777人	735件	3,900人
西部地区	300件	3,107人	－	－
天王地区	260件	4,951人	－	－
合 計	1,264件	20,254人	3,502件	18,463人

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420306

コミュニティ広場管理運営事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費
小事業名	**地区コミュニティ活動推進事業**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	地域活力				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,051 千円	3,052 千円	99.9 %	50 円	一般財源 50 円	3,051 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,051千円

1 事業内容

(1) コミュニティ活動を通じて地域間及び世代間の交流を深め、地域住民の連帯意識の醸成を図り、心豊かな地域社会を築くため、各地区で取り組まれる地区コミュニティ活動を支援しました。

≪主な活動状況≫

地区名	活動内容
三好地区	納涼ふれあいフェスティバル、花壇整備、コミュニティだより発行、健康ウォーク、防災訓練、防災用備蓄品の購入
北部地区	稲作体験学習、ゲートボール大会、料理教室、グラウンドゴルフ大会、芸能大会、ボッチャ大会、防災訓練、防災用備蓄品の購入、コミュニティだより発行
南部地区	グラウンドゴルフ大会、スポーツフェスタ、文化教養教室、防災訓練、防災用備蓄品の購入、コミュニティだより発行
天王地区	天王コミュニティ夏祭り、防災訓練、防災用備蓄品の購入、コミュニティだより発行
西部地区	文化研修会、子ども球技大会、グラウンドゴルフ大会、文化講習会、ソフトバレーボール大会、インディアカ大会、防災訓練、防災用備蓄品の購入
三好丘地区	スタンプラリー、駅前イルミネーション、防災訓練、防災用備蓄品の購入
緑丘地区	コミュニティニュース発行、防犯セミナー、田んぼ体験事業、防災訓練、防災用備蓄品の購入
黒笹地区	黒笹コミュニティまつり・ソフトボール大会、コミュニティだより発行、防災訓練、防災用備蓄品の購入

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
交付金	地区コミュニティ推進協議会一括交付金 [交付先]8地区コミュニティ推進協議会	3,050,000円

2 事業の成果

各地区コミュニティ推進協議会において、開催内容を工夫し、スポーツ・環境活動等のコミュニティ活動推進事業や自主防災事業を多くの参加者のもと開催され、地域間及び世代間の交流を深めることができました。

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420307

地区コミュニティ活動推進事業におけるSDGsの取組

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費
小事業名	**地区拠点施設整備事業（事故繰越を含む）**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	地域活力				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
341,314 千円	**349,557 千円**	**97.6 %**	**5,587 円**	**一般財源 5,505 円**	**1,675,514 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,000千円	336,314千円

1 事業内容

(1) 行政区の枠を超えた地域住民の交流及び世代間の交流、また、みなよし地域の公益的な市民活動の拠点となるみなよし交流センターが令和7年10月に開館することに伴い、開館後に必要な消耗品及び備品購入、インターネット導入・Wi－Fi工事等を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	みなよし交流センター開所用消耗品 多目的ホール用椅子(300脚)、調理室用椅子(24脚)、調理室用食器・調理器具、卓球用フェンス、キッズコーナー用おもちゃ・絵本、事務用品ほか	9,466,092円
修繕費	コンセント改修工事、北側スロープ防護柵復旧修繕工事ほか	3,318,920円
手数料	発電に伴う広域連携に係る検討手数料	220,000円
委託料	情報系イントラ回線工事委託	275,000円
	テレビ・インターネット導入工事委託	220,000円
	公衆Wi－Fi工事委託	528,000円
	(仮称)みなよし地区拠点施設建設工事監理業務委託【事故繰越】	4,146,000円
工事請負費	(仮称)みなよし地区拠点施設建設工事【事故繰越】	283,887,500円
備品購入費	券売機、トレッドミル(4台)、リカンベントバイク(2台)、パーテーション(4基)、エアロバイク(2台)、油圧マシン(6台)、2人掛けソファ(4脚)、血圧計、プロジェクター、バス停ベンチほか	39,252,880円

2 事業の成果

みなよし交流センターの開館により、みなよし地域における住民が自ら行う地域づくりを支援する地区拠点施設の整備が完了しました。

【概要】

(ア) 開館年月日 ： 令和7年10月1日

(イ) 構造 ： 鉄骨造平屋建

(ウ) 延べ床面積 ： 2,985m^2(庇部分を除く)

(エ) 施設内容 ： 多目的ホール、調理室、会議室兼講座室、軽運動室、トレーニングルーム等

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420309

地区拠点施設整備事業（事故繰越を含む）におけるSDGsの取組